

廃止措置へ向けた進捗状況、労働環境の改善進捗まとめ

廃止措置へ向けた進捗状況

		現在の主な進捗状況	今後の予定	想定されるリスク・課題
使用済燃料プールからの燃料取り出し	1号機	・H26.10.22～12/4 建屋カバー解体に向けて、飛散防止剤散布、屋根パネル取り外し（6枚中2枚）、各種調査、屋根パネル戻しを実施。	・H27年3月以降、再度屋根パネルを取り外し、建屋カバー解体作業開始予定。	・放射性物質の飛散防止対策。 ・空気中の放射性物質濃度の監視。 ・情報の発信。
	2号機	・燃料取り出し方法の検討を継続実施。	・燃料取り出し方法の検討を継続	・オペフロ除染方法の確立
	3号機	・H26.12.17～ 使用済燃料プール内のガレキ撤去作業再開。	・燃料交換機（大型ガレキ）の撤去作業に着手	・重量物落下による使用済燃料の破損。
	4号機	・H26.12.22 使用済燃料プールから全ての燃料取り出しを完了	・建屋の維持管理を継続	・燃料によるリスクなし
燃料プール取り出し	1号機	・原子炉建屋内の除染 ・格納容器下部調査	・除染および調査の継続	・除染技術の確立 ・格納容器の漏えい箇所の特定
	2号機			
	3号機			
廃棄物	固体廃棄物の保管管理	・固体廃棄物貯蔵庫第9棟の設計、準備工事 ・覆土式一時保管施設3槽の設置工事 ・雑固体廃棄物焼却設備にかかる建屋工事	・設置工事の継続実施	・廃棄物保管場所の逼迫

労働環境の改善の進捗状況

	現在の主な進捗状況	今後の予定	想定されるリスク・課題
	<ul style="list-style-type: none"> ・大型休憩所、給食センターの新設工事を継続実施 ・H26年8月から9月に掛けて行った、労働環境の改善に向けたアンケートを集計し、今後の取り組みに反映していく予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを通じた現場の要望を改善策に反映させ、環境の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で特になし

進捗状況のまとめ

		現在の進捗状況		今後の予定	想定されるリスク・課題	
方針1: 取り除く	①多核種除去設備による汚染水浄化	既設	設置済	<ul style="list-style-type: none"> ・運転中（HOT試験） ・約19.6万トンの処理完了（平成27年1月22日現在） （前回報告時：約14万トン／平成26年9月23日時点） 	<ul style="list-style-type: none"> ・モバイル型ストロンチウム除去装置A系運転中 ・モバイル型ストロンチウム除去装置B系平成27年2月上旬運転開始予定 ・第二モバイル型ストロンチウム除去装置平成27年2月下旬運転開始予定 ・RO濃縮水処理設備運転開始 ・セシウム吸着装置、第二セシウム吸着装置の改造後の運転開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率の低下
		高性能	設置済	<ul style="list-style-type: none"> ・運転中（HOT試験） ・約1.8万トンの処理完了（平成27年1月22日現在） 		
		増設	設置済	<ul style="list-style-type: none"> ・運転中（HOT試験） ・約6.4万トンの処理完了（平成27年1月22日現在） 		
	②トレンチ内の汚染水除去		着手済	<ul style="list-style-type: none"> ・2号機海水配管トレンチトンネル部の閉塞充填完了（平成26年12月18日完了、充填量約2,500m³） 	<ul style="list-style-type: none"> ・3号機海水配管トレンチトンネル部充填 	<ul style="list-style-type: none"> ・海水配管トレンチ立坑部の閉塞不調
方針2: 近づけない	③地下水パイパスによる地下水くみ上げ		設置済	<ul style="list-style-type: none"> ・運転中（平成26年5月下旬より汲み上げ・排水を開始） 排水実績：47回/77,215m³（前回：34回/54,438m³） 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・揚水井の放射能濃度上昇
	④建屋近傍の井戸での地下水くみ上げ（サブドレン）		設置済	<ul style="list-style-type: none"> ・本格稼働に向けて準備中 ・運用・排水について関係者に説明中 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用前検査受検（平成27年2月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・サブドレン稼働による周辺地下水の過度の水位低下
	⑤凍土方式の陸側遮水壁の設置		着手済	<ul style="list-style-type: none"> ・設置工事实施中（平成26年6月上旬より工事開始） 削孔数：975本/1,707本（57%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置工事の継続（平成27年3月） ・凍結開始予定（平成27年3月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・トレンチ水抜き工事との干渉による工程遅延
	⑥雨水の土壌浸透を抑える敷地舗装		着手済	<ul style="list-style-type: none"> ・工事实施中（平成26年1月より工事開始） ・平成26年度末までに高線量箇所および作業困難箇所を除き完成予定（作業進捗：62%（前回50%）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・発電所敷地内のフェーシング工事の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・陸側遮水壁設置工事等との干渉による工程遅延
方針3: 漏らさない	⑦水ガラスによる地盤改良		実施済 （信頼性向上対策実施中）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年3月に地盤改良完了 ・水ガラス上部に地表面までモルタルで置換する信頼性向上の追加対策実施中（平成26年度末の完了を目標） 	<ul style="list-style-type: none"> ・港湾内モニタリングの継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・設備が完成したため、新たなリスクは現時点ではない
	⑧海側遮水壁の設置		着手済	<ul style="list-style-type: none"> ・9割以上の工事が完了 	<ul style="list-style-type: none"> ・4号取水路前の閉合 	<ul style="list-style-type: none"> ・海側地下水位上昇
	⑨タンクの増設（溶接型へのリプレイス等）		着手済	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度内に80万トン整備予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・フランジ型タンクの解体 	<ul style="list-style-type: none"> ・解体作業によるダストの飛散